



学校教育目標： 郷土を愛し 自ら伸びゆく 心豊かな児童の育成

鹿跳

大津市立大石小学校 学校だより

令和4年11月1日 児童数 204名

Tel : 546-0018 Fax : 546-7501

11月



運動会で見つけた美点

10月20日、秋晴れの下、運動会を無事に終えることができました。地域・保護者の皆様には、運動場の除草作業、お子さんへの声かけ・健康管理等、ご支援とご協力をいただきありがとうございました。紙面からではございますがお礼申し上げます。

さて、初めて大石小学校の運動会を参観して、二つのことに感動しました。



一つ目は、子どもたちが「一生懸命である」ことです。例えば、リレーではどの子も全力疾走でした。バトンを落とした子や転倒した子も、挫けず最後まで走りきりました。最終走者は、追いつけない距離だと知っていても、全力疾走でゴールラインを駆け抜けました。

団体種目では、誰かの失敗で順位が下がることもあります。だから、往々にして「Aがバトンを落とさないかったら勝てた！」とか、「Bがこけたから最下位になった！」と、心ない一言を発してしまう子が出てきがちです。また、大差を開けられた最終走者が、「どうせ負けなんだから…」と、力を抜いた走りでゴールすることもあります。

しかし、大石では…転倒した子に「怪我していない?」、バトンを落とした子に「大丈夫!」と声をかける姿をいくつも見る事ができました。何と爽やかで優しい子どもたちなのだと感じ入った次第です。

二つ目は、「見学態度がよい」ことです。出番のない時間帯に、遊具や砂場で遊んだり、保護者に会いに行ったりする子は見当たらず、おおかたの子が自席に座り、他学年の競技や演技に大きな拍手を送っていました。特に印象的だったのは、1~4年の子どもたちが、固唾をのんだように5・6年の団体演技を見つめていたことです。学校文化とは、このようにして受け継がれていくものなのだと思います。

いくつもの、子どもの輝く姿が見られた運動会でした。この体験を、今後にどのように生かすかが、子どもたちと私たちの「課題」であると考えます。

校長 青谷 恭浩

運動会 (10/20)



*大石小学校HP「大石っ子日記」でも、学校の様子を随時掲載しています。



11月の行事予定

(各学年に関わる内容は週案等でお確かめください)

日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
1	火	あいさつ運動、6年移動教室、1年校外学習、スクールカウンセラー来校AM	17	木	1・4年読み聞かせ(朝)、スクールカウンセラー来校PM
2	水	委員会活動⑥、2年まち探検(駐在所他)	18	金	【持久走大会予備日】
3	木	文化の日【学区文化祭】	19	土	
4	金	教育相談週間、全校5校時日課	20	日	
5	土		21	月	2年お話会(朝)
6	日		22	火	さざなみ号  
7	月	持久走大会試走、学費引き落とし日	23	水	勤労感謝の日
8	火	3年お話会(朝)、2年まち探検(支所)、代表委員会、さざなみ号、【1年校外学習予備日】	24	木	1日公開(学習参観、シャボン玉スターフェス)
9	水	6年修学旅行、全校5校時日課	25	金	6年起震車体験③④
10	木	6年修学旅行	26	土	
11	金	青空・5年読み聞かせ(朝)	27	日	
12	土		28	月	【1日公開予備日】
13	日		29	火	 
14	月	6年お話会(朝)	30	水	全校5校時日課
15	火	青空焼き芋パーティー、あいさつ運動	* 行事等については、延期や変更の可能性もあります。 * ○囲み数字は校時		
16	水	持久走大会、クラブ活動			

がんばりカード強化週間(11月28日~12月2日) 学ぶ力推進リーダーより

道路わきの街路樹も紅葉したり落葉したり、すいぶん秋が深まってきました。過ごしやすい気候になり、子どもたちは集中して学習に取り組んでいます。例えば、2年生では九九の学習に取り組み、覚えようと何回も何回も計算カードに取り組んでいます。4年生では、複雑な図形を、自分の知っている形に分割したり変形したりして、工夫して求める方法をいくつも考えて面積を求めていました。どの教科でも、今まで学習したことの上に新しい学習内容が積み上げられます。確実に学習したことが身に付くようにしていきたいものです。2学期も火・木の昼休みに質問教室を実施しています。来訪した子たちは、プリントの直しに取り組んだり、分からないところを尋ねたり理解しようと頑張っています。引き続き、基礎学力の定着に少しでも力になれるといいなと願いを込めて続けていきたいと思います。

2学期になってからの家庭での学習状況はいかがでしょう？ 学校で学んだことを復習・予習する習慣を付けることは、大切だと考えます。11月28日~12月2日を「がんばりカード強化週間」に設定し、家庭で学習した時間(宿題、体育の宿題、自主学習、eライブラリ、塾などの宿題、通信教育)の合計時間の平均を出してみようと思います。(学年×10+10)分が達成できるよう、お家でも励ましの声かけをお願いします。



11月も・・・ 子ども支援コーディネーターより

運動会が終わりました。少しほっとした空気が学校を包んでいます。運動会当日、学校長も体育主任も「失敗してもいい」と話しました。「結果だけではない、毎日の取り組みに目を向けよう」と。子どもたちは緊張感から解かれたように思いました。そして安心して活動できたと思います。「やりきった!」「来年はどんな演技するのかな?」と活動後には、満足げな表情がたくさん見られました。運動会最後に教頭から「グューーと抱っこ」の宿題ができました。子どもたちは、気恥ずかしさもありません、内心とってもうれしかったと思います。



先月お願いしました、プラスの声かけ。引き続きよろしくお願ひいたします。忙しくなってくると、ついつい、きつい口調になりがちです(自分の反省も含め...)。子どもたちは怒られまいと、自分を守らなければなりません。相手を攻撃したり、萎縮したり、嘘をついたりしがちになります。「大丈夫!あなたはあなたでいいの!失敗することもいいの!まだまだ、これからできる!」 大人もです。